

出羽三山への 交通アクセス

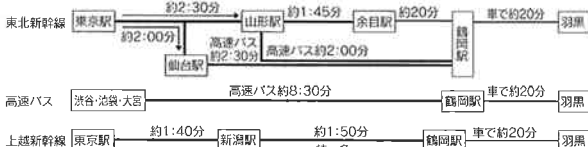


出羽 三山

月山・羽黒山・湯殿山

山形県鶴岡市羽黒町

●JR新幹線と高速バスをご利用の場合



●JR在来線をご利用の場合



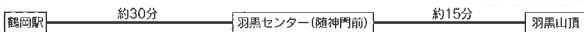
●高速自動車道をご利用の場合



●航空便をご利用の場合



●鶴岡駅よりバスをご利用の場合



●お問い合わせは—

鶴岡市羽黒庁舎産業課観光商工室 TEL.0235-62-2111
〒997-0141 山形県鶴岡市羽黒町荒川字前田元89
URL <http://www.tsuruokakanko.com/haguro/>

羽黒町観光協会 TEL・FAX.0235-62-2500
〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向寺院主南72
URL <http://www.hagurokanko.jp/>

出羽三山神社社務所 TEL.0235-62-2355 FAX.0235-62-2352
〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向寺手向7
URL <http://www.dewasanzan.jp/>



国宝 羽黒山五重塔

【出羽三山】

出羽三山は、月山、羽黒山、湯殿山の総称であり、古くから山岳修験の山として知られている。開山は約1,400年前、第32代崇峻天皇の皇子である蜂子皇子が三本足の霊鳥に導かれ、羽黒山に登拝し、羽黒権現を感得、山頂に祠を創建したのが



始まりとされている。皇子はさらに月山権現と、湯殿山権現を感得し、三山の開祖となった。以降、羽黒派古修験道として全国に広がったのである。

【開祖・蜂子皇子】

【羽黒山山頂詳細図】



【山内石碑】

羽黒山に来山した文人墨客を記念して、山内の種所に、高浜虚子の句碑、野口雨情の詩碑等、多くの石碑が建立されている。



【羽黒山内図】



羽黒山表参道石段
約1.7km(随神門より山頂まで)
上り→約50分 下り→約40分



四季を

【出羽三山の年間行事】

- 1月1日●歳旦祭
- 5月8日●祈年祭(御田植祭り)
- 6月1日●湯殿山神社本宮開山祭
- 7月1日●月山神社本宮開山祭
- 7月15日●例大祭(花祭り)
- 8月13日●月山神社本宮柴燈祭
- 8月14日●月山神社本宮祭
- 8月15日●湯殿山神社本宮祭
- 8月26~9月1日●秋の峰入修行
- 8月31日●蜂子神社祭(八朔祭)
- 9月1日●田面祭
- 9月6~10日●神子修行
- 10月15日●三山神社崇敬講社祭
- 10月24日●天有社祭
- 11月23日●新嘗祭
- 12月31日●松例祭



【7月15日●花祭り】

五穀豊饒、家内安全を祈願する祭り。稲の花をかたどった造花の梵天には大きな霊鏡があるといわれ、御輿とともに鏡池を一周した後には梵天を参拝客が奪い合う様子は狂喜。

【8月31日●八朔祭】

秋の峰入修行の中で行われる。8月31日夜から始まり、山伏たちが護摩壇に火を放ち、夜空を焦がす勇壮な炎の祭り。

彩る祭



【12月31日●松例祭】

大晦日から元旦にかけて行われる羽黒山の代表的な祭り。100日間参籠し精進潔斎した2人の山伏がどちらが神意になつたかを競い合う験競べが祭りの中心。大晦日の昼頃から元旦の未明にかけて合祭殿内や鏡池前広場、補屋などで、鳥跳び、国分神事など、様々の神事が行われる。



松例祭写真:西村春彦



【9】鏡池

三神合祭殿のすぐ前に鏡池がある。昔は御手洗池と呼ばれていた。これまでに、平安・鎌倉・江戸時代中期までの鏡が博物館に収蔵されて国の重要文化財に指定されている。



【10】歴史博物館

出羽三山の資料を一同に集めているのが山頂参道の途中にある出羽三山歴史博物館。豪壮な入妻風の造り、和風6階建て鉄筋コンクリートの建物。1・2階が博物館

【月山】 出羽三山の主峰月山は標高1984m。高山植物の宝庫としても知られ、8合目の御田ヶ原弥陀ヶ原には、クロユリ、チングルマ、ニッコウキスゲなどが咲き誇り、山頂にかけて国の天然記念物に指定されている。8合目駐車場付近から見渡す景観はスケールが大きく、まさに絶景だ。



写真：佐藤豊

【月山神社】 月山山頂に鎮座し、月読命（つきよみのみこと）を祀る。延暦式神名帳に記載されるほど長い歴史を持ち、朝廷の信仰も厚かった。



写真：西村善彦

7月1日～9月15日
☎090-3022-1191



及び収蔵庫になつている。明治の神仏分離の際に棄却された仏像や宝物などを多数展示。重要文化財に指定されているものもある。また、鏡池出土の古鏡、松尾芭蕉直筆の追悼句文や、寛政時代の三山絵図など、大変貴重なコレクションである。入館大人300円、高大学生200円、中学生無料。受付8時30分～16時。毎週木曜日休館（7・8月は無休）。11月24日・4月28日休館。

月山&湯殿山

美しい自然に包まれて
ひっそりと息づく神秘の山々



【湯殿山】 湯殿山は標高1504mで月山に連なり、湯殿山神社はその中腹の渓流のほとりに鎮座している。古来、出羽三山の奥の院とされ、修行した山伏が仏の境地に入る場所とされる。



【湯殿山神社】 御神体は茶褐色の巨大な岩である。語るなかれ、聞くなかれといわれ、神秘のウエールに包まれてきた。自然崇拜の原型をここに留めている。御神体は撮影禁止。参拝する際には、入口でお参籠いを受け、裸足にならないといけない。



4月末～11月上旬
☎0235-54-6133

【11】齋館・精進料理



食事要予約11～14時
1,575円～

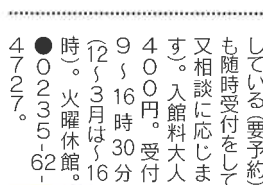
三の坂を登ったところに齋館（羽黒山参籠所）がある。元禄年間、再建され、現在は参拝客の宿泊所、食事処として利用されている。窓からは庄内平野の雄大な景色を楽しめる。精進料理は、長い年月に育まれた上品で洗練された味わい。芭蕉膳も好評。年中無休。宿泊要予約。申し込み、齋館☎02355621357。

【12】奥の細道歩道



奥の細道歩道（旧月山登拝道）は、峰入修行で山伏たちが歩く道である。ブナ林に囲まれ、徒歩で山頂から下りる自然散策路としても快道。羽黒山有料道路と平行に走っている。片道約40分。

【13】吹越籠堂



奥の細道歩道の真ん中あたりに吹越籠堂がある。秋の峰入の際、山伏たちが籠入修行をする道場である。1週間、山駆けや南蛮いぶしなどの荒行が行われる。

【14】いでは文化記念館



出羽三山文化をわかりやすく解説してくれる施設。ミニチュア山伏が登場する立体映画や山伏の道具類など興味深い資料を多数展示。有志の町民たちによる。博では観光ガイドもあり、好評を博している。要予約。山伏修行体験も随時受付を予約（要予約、又相談にのじます）。入館料大人400円、受付9・16時30分～12・3月は16時。火曜休館。☎023556214727。



【1】神橋・須賀の滝

随神門を抜け、石段中唯一の下り坂の継子坂(ままごさか)を下ると、祓川(はらいがわ)にかかる赤い神橋が見えてくる。清流は月山に源流を発し、昔出羽三山に参拝する人々は全てこの川で身を清めたものだった。橋は、過去何回か修復を繰り返して現在の橋は昭和52年のもの。

祓川をはさんで流れ落ちる須賀の滝は江戸時代、当時の天有別当が遠く月山より約8kmの水路をひいて作ったもので不動の滝と名づけられていた。水音や白しぶきは涼感を誘い、ここでカヌーを構える人も多い。



【2】天然記念物 爺杉

神橋からさらに5分ほどで五重塔の隣に立つ老杉・爺杉にたどりつく。樹齢1000年といわれ、国の天然記念物に指定されている。昔は婆杉と並んで羽黒山の名物だったが、婆杉は台風で失われてしまっている。



【3】表参道杉並木

随神門から始まる表参道は全長約1.7km、2446段の長い石段である。両側には樹齢3500〜5000年の杉並木が続く。その数は400本以上で国の特別天然記念物に指定されている。山頂まで徒歩約50分。
二の坂茶店で石段の踏破認定証を渡している(無料)。



【4】国宝・五重塔

特別天然記念物、羽黒山の杉並木の中にひっそりと立つ国宝五重塔は均整のとれた姿で知られる。高さは29.9m。東北地方では最古



の塔である。平安時代(920年)代平将門の創建と伝えられている。約600年前、庄内の領主で当時羽黒山の別当であった武藤政氏が大修復を行ったという記録が残っている。

【5】南谷別院跡

元禄年間に芭蕉が出羽三山を訪ねた際に逗留した南谷の壮大な別院も天香法印が建設したものである。別院は現在は失われているが、三の坂入口から右に折れ、老松や老杉の繁る下道を歩いて約500mほどの所にある南谷は、神秘的な雰囲気包まれ当時の面影を偲ばせている。また、池のそばには、芭蕉が詠んだ「ありがたや雪をかほらす南谷」の句碑が建つ。

奥の細道の中でも、7泊8日逗留した出羽三山は旅のは旅の



最も重要な場所として記述されている。最上川を下って狩川経由で羽黒山に入った芭蕉は、続いて月山、湯殿山にも登拝して、それぞれに「涼しやほの三日月の羽黒山」「雲の降りくつ崩れて月の山」「語られぬ湯殿にぬらす袂かなの三山」巡礼句を残している。



【6】重要文化財・三神合祭殿

山頂に建つ三神合祭殿は、月山、羽黒山、湯殿山の三神を祀る豪壮な建物。昔から、月山、湯殿山は冬期間積雪のため参拝ができたことから三神を祀るようになった

伝えられている。神仏習合時代の名残を留める特異な造りで、高さ28m、厚さ約2.1mもの萱葺屋根は東北随一のスケールを誇る。内部は総漆塗。平成12年国の重要文化財に指定されている。



【7】重要文化財 鐘楼大鐘

鐘楼は切妻造りの萱葺で山中では五重塔に次いで古い建物。建治元年(1275)の銘がある鐘は口径1.68mで、中世以前のもものとしては東大寺鐘に次ぐ巨大さ。大鐘は昭和48年に、鐘楼は平成12年に国の重要文化財に指定されている。



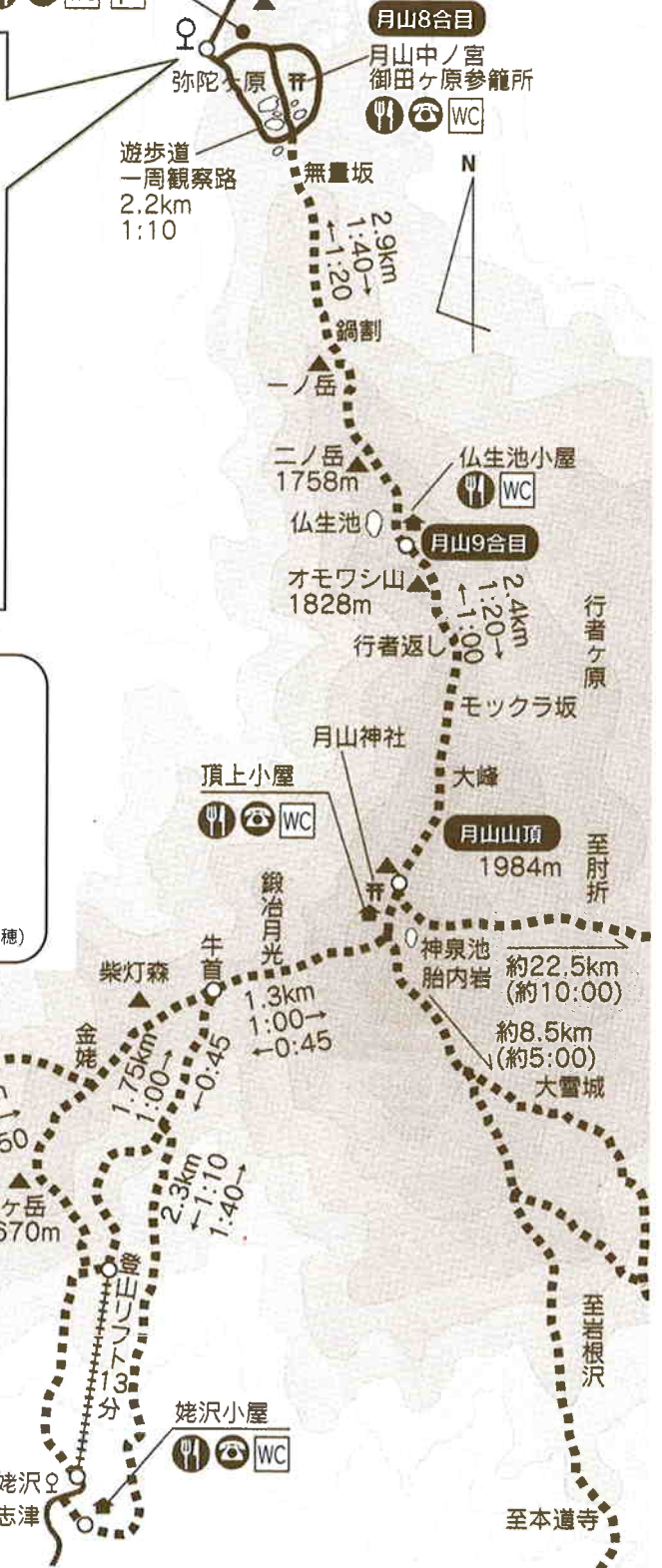
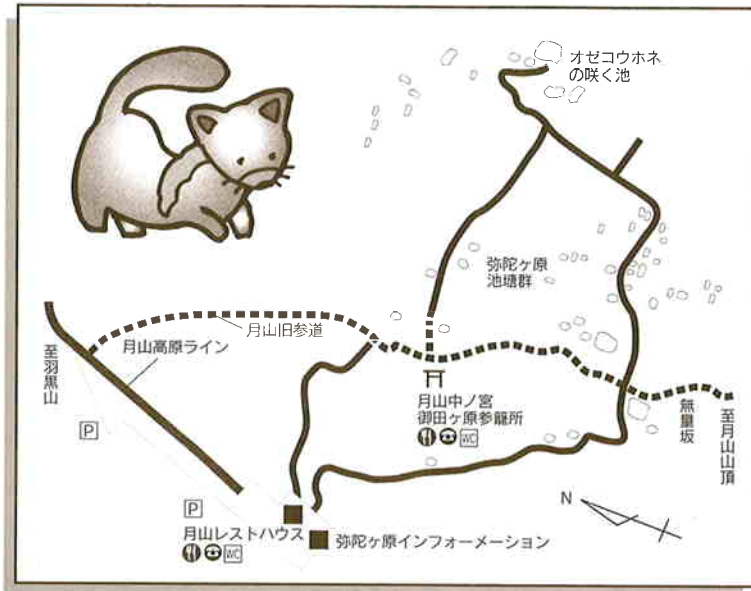
【8】霊祭殿

出羽三山は先祖の霊魂を祀る山としても信仰を集め、現在も祖霊の鎮魂を求めて来山する人々が多く、霊祭殿は昭和58年に再建された。



【月山山頂 登山コース】

弥陀ヶ原から月山山頂の登山コースは、全長約5.2km 約2時間30分～3時間です。(片道)



月山の花

花の名前	花の見ごろ	花の名前	花の見ごろ
アオモリトマツ	年中	チングルマ	7月上旬
イワイチョウ	7月上旬	トキソウ	6月下旬～8月
イワカガミ	6月中旬～8月	ニッコウキスゲ	7月上旬
ウスラハイクサンチドリ	7月上旬	ハクサンチドリ	7月上旬
ウラジロヨウラク	7月上旬	ヒナザクラ	7月上旬
オゼコウホネ	7月中旬～下旬	ミヤマヒナホシグサ	7月上旬～8月中旬
キンコウカ	7月上旬～下旬	モウセンゴケ	6月下旬～8月
コバイケイソウ	7月～8月	ヨツバシオガマ	7月～8月
サワラン	7月上旬～8月中旬	ワタスゲ	6月(花)・7月上旬(果穂)



- 羽黒町観光協会・Tel0235-62-2500
- 月山ビジターセンター・Tel0235-62-4321
- 月山8合目中ノ宮・Tel090-3022-1191
- 月山9合目仏生池小屋・Tel090-8783-9555
- 月山本宮・Tel090-8921-9151
- 月山頂上小屋・Tel090-8781-7731
- ▲湯殿山本宮・Tel0235-54-6133
- ▲湯殿山参籠所・Tel0235-54-6131
- 月山ペアリフト・Tel0237-75-2025

- 【期間】
- 6月下旬～9月下旬
 - ▲ 4月下旬～11月上旬
 - 4月下旬～10月下旬